

2018年2月

一般社団法人日本建築構造技術者協会
事業委員会 御中

京都大学 産官学連携本部
本部長室長 芦原 康裕
(担当: 河前 秀朋)

京大テックフォーラム

『建築構造技術と耐震技術の最前線』の開催について

平素は、本学の活動に対しご理解、ご支援を賜りありがとうございます。

この度、京都大学では、2018年3月13日(火)に新丸ビルの「京都アカデミアフォーラム」i n丸の内にて京大テックフォーラム『建築構造技術と耐震技術の最前線』を開催致します。企業の皆様に、本学の研究者の研究成果をお聞きいただき、事業にお役立ていただきたく、ご案内を差上げた次第です。今回は、「入力地震動に大きな影響を与える地盤の不整形性評」、「繰り返し発生する地震に強い構造を目指して」、「震災時における建物の部材損傷度および機能性判定」という3つのテーマで最新技術をご紹介します。貴社の商品、技術開発にお役立ていただきたく存じます。

案内リーフレットを同封させていただきますので、関連部門の皆様にご案内いただければ幸いに存じます。なお、ご質問等ございましたら、下記までご遠慮なくお尋ねいただきますようお願い申し上げます。

京都大学 産官学連携本部 本部長室 電話: 075-753-9723 メール: tech-forum@saci.kyoto-u.ac.jp 担当: 河前 秀朋
--

皆様のお越しをお待ち申し上げます。

以上

KU
Tech
Forum

建築構造技術と 耐震技術の最前線

日時 2018年3月13日(火) 13:50-18:15

会場 「京都アカデミアフォーラム」 in丸の内 会議室
東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階

program

受付	13:30-13:50
開会挨拶	13:50-14:00
講演1	14:00-15:00
「入力地震動に大きな影響を与える地盤の不整形性評」	
講師:松島 信一 京都大学 防災研究所 教授 1995年兵庫県南部地震の際に出現した「震災の帯」に代表されるように、地盤の不整形性は建物に作用する入力地震動に大きな影響を与えます。ここでは、地盤の不整形性を常時微動記録から推定する方法について紹介します。	
講演2	15:00-16:00
「繰り返し発生する地震に強い構造を目指して」	
講師:荒木 慶一 京都大学 工学研究科 准教授 強い地震が繰り返し発生すると、最初の地震で耐震性が低下した後に続けて地震が襲うことで倒壊の危険性が高くなります。ここでは繰り返しに強い構造の開発に向けた国内外の取り組みの現状と今後の展望を紹介します。	
講演3	16:00-17:00
「震災時における建物の部材損傷度および機能性判定」	
講師:倉田 真宏 京都大学 防災研究所 准教授 震災時に建物の機能を保持するためには、構造躯体の詳細な損傷状況に加えて非構造部材や設備などの損傷状態を迅速に把握する必要があります。ここでは実験・技術開発事例を交えて、同分野に期待される技術革新について紹介します。	
情報交換会	17:00-18:00
※参加費2,000円 会場で徴収させていただきます。	
閉会挨拶	18:00-18:15

●参加費 セミナー聴講無料 (情報交換会 2,000円)

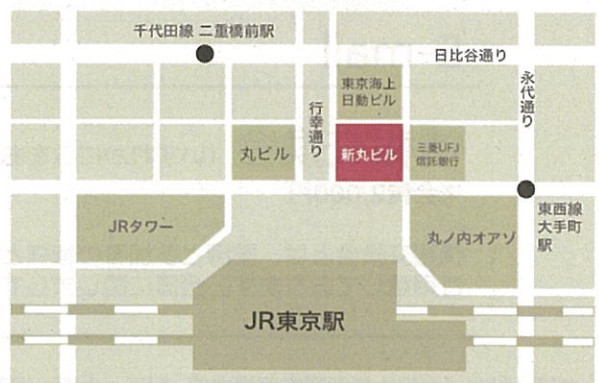
※情報交換会とは、講師と参加者の皆様との情報交換の場になり、アルコールと軽食をご用意しております。会費に関しましては、当日、会場にて徴収させていただきます。

●定員 100名

●主催 京都大学

●共催 関西TLO株式会社

●申込方法 Web (<http://construction.peatix.com>)
またはFAX (裏面申込欄)



お問合せ先

京都大学産官学連携本部 担当: 大西、河前 TEL: 075-753-9720

参加申し込みURL: <http://construction.peatix.com>

大学の知恵 @ 京都
京大テックフォーラム



KU
Tech
Forum

建築構造技術と 耐震技術の最前線

日時 2018年3月13日 (火) 13:50-18:15

FAX申込欄

FAX: 075-753-9145

氏名

所属

住所

TEL

E-mail

情報交換会 (いずれかに○をお付けください。) [参加 / 不参加]
※会費2,000円

情報交換会とは、講師と参加者の皆様との情報交換の場になり、アルコールと軽食をご用意しております。会費に関しましては、当日、会場にて徴収させていただきます。

お問合せ先/京都大学産官学連携本部 担当: 大西、河前 TEL: 075-753-9720

ご記入いただいた個人情報につきましては当イベントを主催する京都大学、関西TLO株式会社にて共有させていただきます、又、厳重に管理を行い、ご本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。